

山梨大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

1. DMAT、医療支援チーム、教職員等の派遣

・4月29日から5月9日まで、熊本県阿蘇郡南阿蘇村白水地区等へ、のべ17名を派遣した。

派遣先	派遣期間	派遣人数
熊本県阿蘇郡 南阿蘇村役場 白水庁舎	4月29日～5月3日	6名（救急医1名・看護師2名・職員3名）
	5月2日～5月6日	5名（内科医1名・看護師2名・職員2名）
	5月5日～5月9日	6名（外科医1名・看護師2名・薬剤師1名・職員2名）

※この他、現地協力者として地元出身の内科医1名が、全期間通じて常駐して活動。

URL：<http://www.yamanashi.ac.jp/4800>



【南阿蘇地区合同会議】



【車中泊ハザードマップ】

2. 被災大学の学生・教職員支援、被災者への支援（住宅提供等）

- ・大学内情報システム及びメールにて義援金を募集し、速やかに届ける。
- ・DVT（深部静脈血栓症）予防班編成。情報提供・予防指導・スクリーニング等を実施。
- ・車中泊ハザードマップの作成及び車中泊者への聞き取り調査を実施。
- ・避難所での感染症発生状況の把握、避難者への医療支援・受診案内を実施。
- ・看護師らによる保健師等への弾性ストッキング等医療用品の使用法レクチャー。

3. 支援物資の提供

提供先	支援物資・派遣期間
九州大学	4月20日に、九州大学支援物資取りまとめ窓口へ支援物資（飲料水約1,400本、食料品約8,450食など）を緊急搬送

4. 義援金募集

寄附先	金額	団体
熊本大学	2,283,000円	本学教職員574名

5. 研究・広報活動

- ・4月28日（木）に、報道機関へ医療救護活動計画をプレスリリース。
- ・5月23日（月）に、医療救護班活動報告会を開催。マスコミ各社からの取材対応。
報告会URL：<http://www.yamanashi.ac.jp/5401>
- ・5月26日（木）に、朝日新聞朝刊（山梨県版）に、
現地で常駐して救護活動を行った久木山清隆教授の活動報告が掲載。